

# 第 26 回合志市地域公共交通協議会 次第

平成 25 年 10 月 1 日（火）10 : 00～  
合志市総合センターヴィーブル 2 階研修室

## 1 開会

## 2 会長あいさつ

## 3 報 告

### 報告事項

- ・平成 25 年度コミュニティバス運行中間実績について
- ・平成 25 年度市民アンケート（公共交通）結果について

## 4 議 題

### 協議事項

作業部会検討内容について

## 5 その他

- ・第 27 回協議会開催日について：平成 25 年 11 月中・下旬
- ・レターバスガイドマップ『健康づくり版』について
- ・合志市秋まつりにおける公共交通啓発ブースの設置について
- ・阿蘇くまもと空港⇄山鹿・平山温泉快速バスの運行について

## 6 閉会



平成25年度  
コミュニティバス事業  
運行実績報告（中間）

平成25年10月1日  
合志市地域公共交通協議会

# コミュニティバスの概要

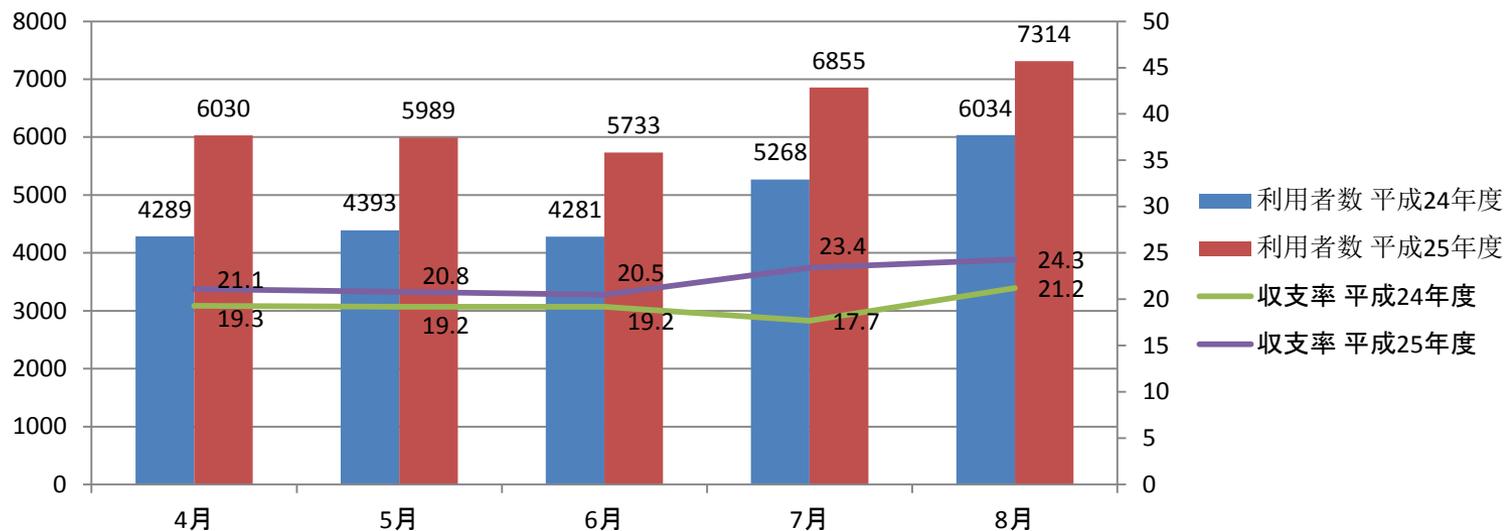
	レターバス	循環バス 須屋線	循環バス 日向・新迫線	乗り合いタクシー 合生・上生線	乗り合いタクシー 合生・御代志線	乗り合いタクシー 後川辺線
定員	32人乗り (座席数18席)	32人乗り	32人乗り	普通タクシー車両 定員：4人	ジャンボタクシー車両 定員：9人	普通タクシー車両 定員：4人
運行事業者	熊本電鉄(株)			(株)相互交通	(有)キティー交通	(有)銀杏交通
路線	33.4km (1周)	18.4km (片路)	22.5km (片路)	17.9km (片路)	17.2km (片路)	13.1km (片路)
所要時間	1時間29分	44分	50分	32分	31分	31分
運行日	毎日運行	火・木・土曜日 (156日/年)				
1日便数 (年間)	平日12便 土日祝10便 (4,150便)	4便 (624便)	4便 (624便)	3便 (468便)	4便 (624便)	4便 (624便)
運行経費 (1便当たり)	8,919円	5,105円	6,242円	5,658円	6,507円	3,801円
運行経費 (年間)	37,000,000円	3,186,000円	3,895,000円	2,648,000円	4,061,000円	2,372,000円
運賃	おとな100円 小児50円(小学生以下) ※障害者割引き：半額					

# レターバスの運行実績（H25.4~8月）

	平成25年4月	平成25年5月	平成25年6月	平成25年7月	平成25年8月	合計・平均
運行経費	2,968,063円	3,057,074円	2,953,886円	3,071,252円	3,071,252円	15,121,527円
運賃収入	626,200円	634,900円	606,100円	719,100円	746,600円	3,332,900円
委託料	2,341,863円	2,422,174円	2,347,786円	2,352,152円	2,324,652円	11,788,627円
収支率	21.1%	20.8%	20.5%	23.4%	24.3%	22.0%
利用者数	6,030人	5,989人	5,733人	6,855人	7,314人	31,921人
運行便数	342便	352便	340便	354便	354便	1,742便
1便当たり利用者数	17.6人	17.0人	16.9人	19.4人	20.7人	18.3人
市民一人当たり負担額	48円	50円	48円	48円	48円	243円
H24年度利用者数	4,289人	4,393人	4,281人	5,268人	6,034人	24,265人
対前年比	1.41	1.36	1.34	1.30	1.21	1.32

※市民一人当たり負担額については、H24.3.31現在の12歳(中学生)以上の人口数:

48,553人



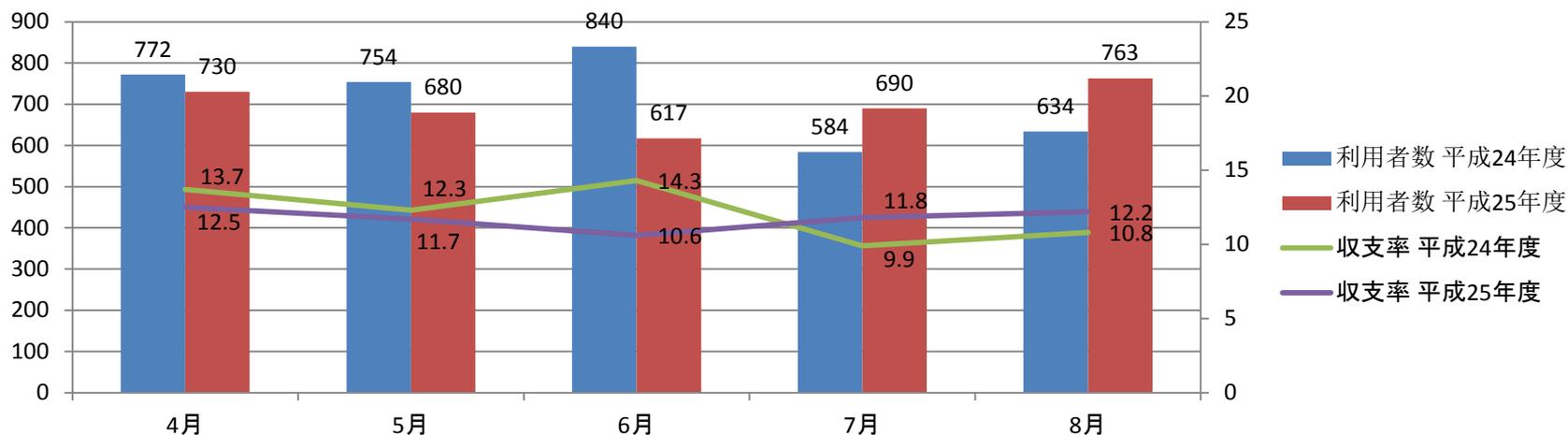
# 循環バスの運行実績（H25.4~8月）

	平成25年4月	平成25年5月	平成25年6月	平成25年7月	平成25年8月	合計・平均
運行経費	582,390円	582,390円	582,390円	582,390円	627,190円	2,956,750円
運賃収入	73,000円	68,000円	61,700円	69,000円	76,300円	348,000円
委託料	509,390円	514,390円	520,690円	513,390円	550,890円	2,608,750円
収支率	12.5%	11.7%	10.6%	11.8%	12.2%	11.8%
利用者数	730人	680人	617人	690人	763人	3,480人
※内訳						
須屋線	386人	328人	298人	328人	344人	1,684人
日向・新迫線	344人	352人	319人	362人	419人	1,796人
運行便数	104便	104便	104便	104便	112便	528便
1便当たり利用者数	7.0人	6.5人	5.9人	6.6人	6.8人	6.6人
市民一人当たり負担額	10円	11円	11円	11円	11円	54円
H24年度利用者数	772人	754人	840人	584人	634人	3,584人
対前年比	0.95	0.90	0.73	1.18	1.20	0.97

※市民一人当たり負担額については、H24.3.31現在の12歳（中学生）以上の人口数：

48,553人

※H24年度利用者数については、須屋線及び日向新迫線の合計

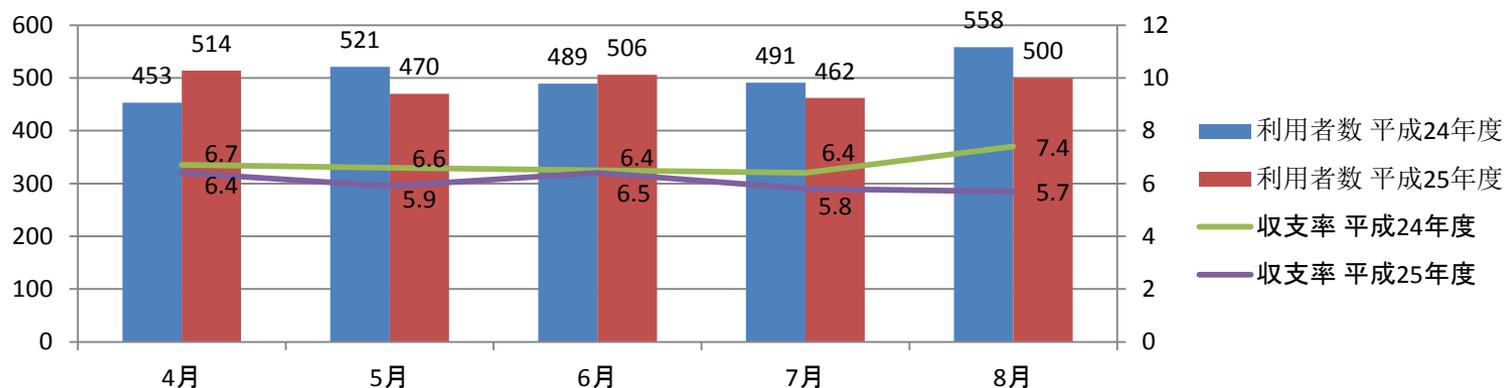


# 乗り合いタクシー運行実績（H25.4~8月）

	平成25年4月	平成25年5月	平成25年6月	平成25年7月	平成25年8月	合計・平均
運行経費	756,678円	756,678円	756,678円	745,578円	814,924円	3,830,536円
運賃収入	48,500円	44,700円	48,050円	43,450円	46,100円	230,800円
委託料	708,178円	711,978円	708,628円	702,128円	768,824円	3,599,736円
収支率	6.4%	5.9%	6.4%	5.8%	5.7%	6.0%
利用者数	514人	470人	506人	462人	500人	2,452人
※内訳						
合生・上生線	85人	85人	70人	70人	65人	375人
合生・御代志線	283人	255人	293人	276人	306人	1,413人
後川辺線	146人	130人	143人	116人	129人	664人
運行便数	143便	143便	143便	143便	154便	726便
1便当たり利用者数	3.6人	3.3人	3.5人	3.2人	3.2人	3.4人
市民一人当たり負担額	15円	15円	15円	14円	16円	74円
H24年度利用者数	453人	521人	489人	491人	558人	2,512人
対前年比	1.13	0.90	1.03	0.94	0.90	0.98

※市民一人当たり負担額については、H24.3.31現在の12歳(中学生)以上の人口数: 48,553人

※H24年度利用者数については、合生・御代志線、後川辺線及び合生・上生線の各月実績値の合計

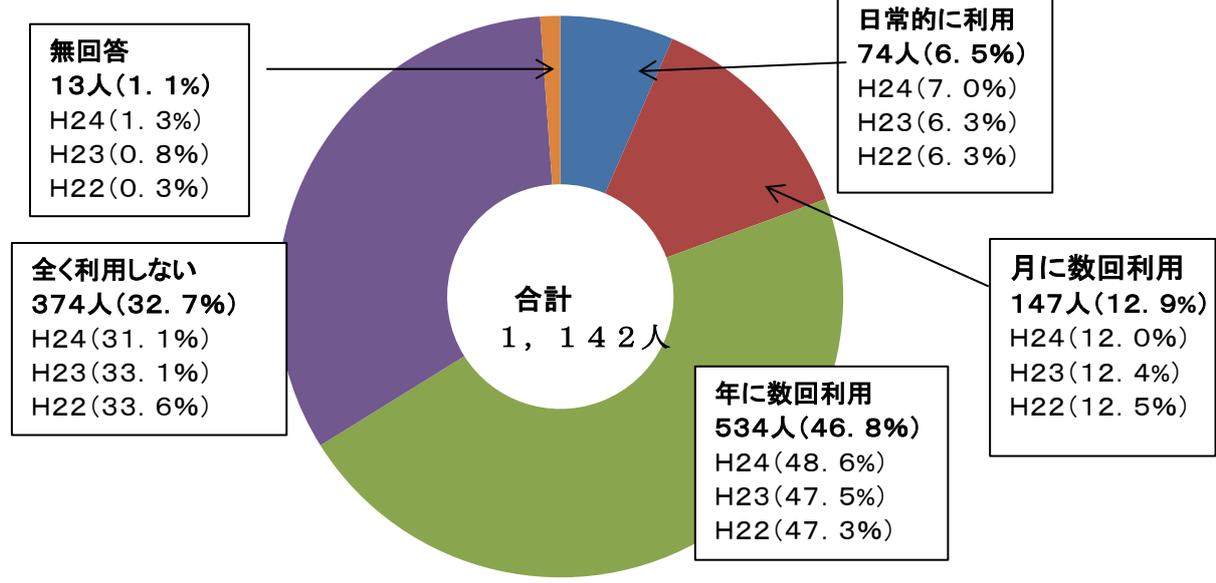


# 平成 25 年度 3,000 人市民 アンケート調査結果

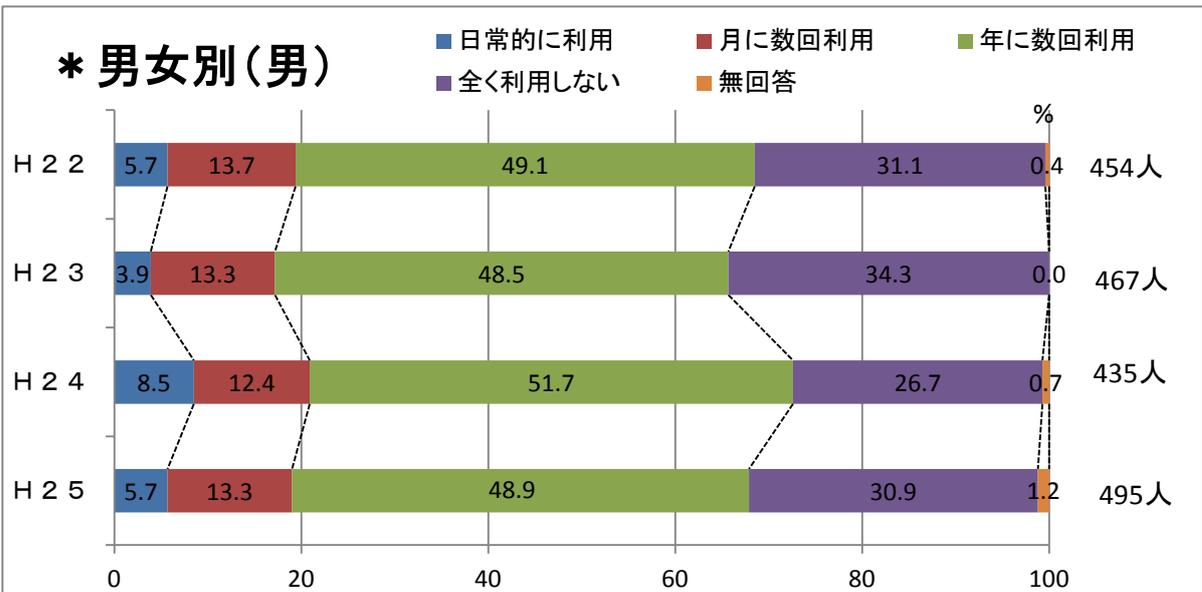
公共交通関係抜粋

第 26 回合志市地域公共交通協議会資料

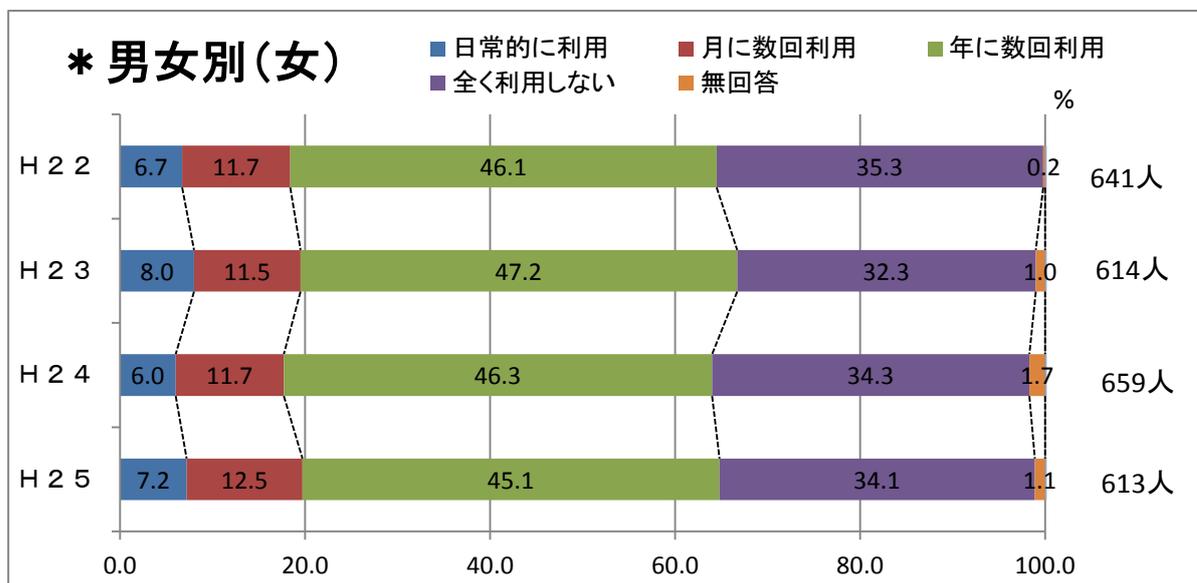
Q どの程度公共交通機関（JR、バス、電車）を利用していますか？

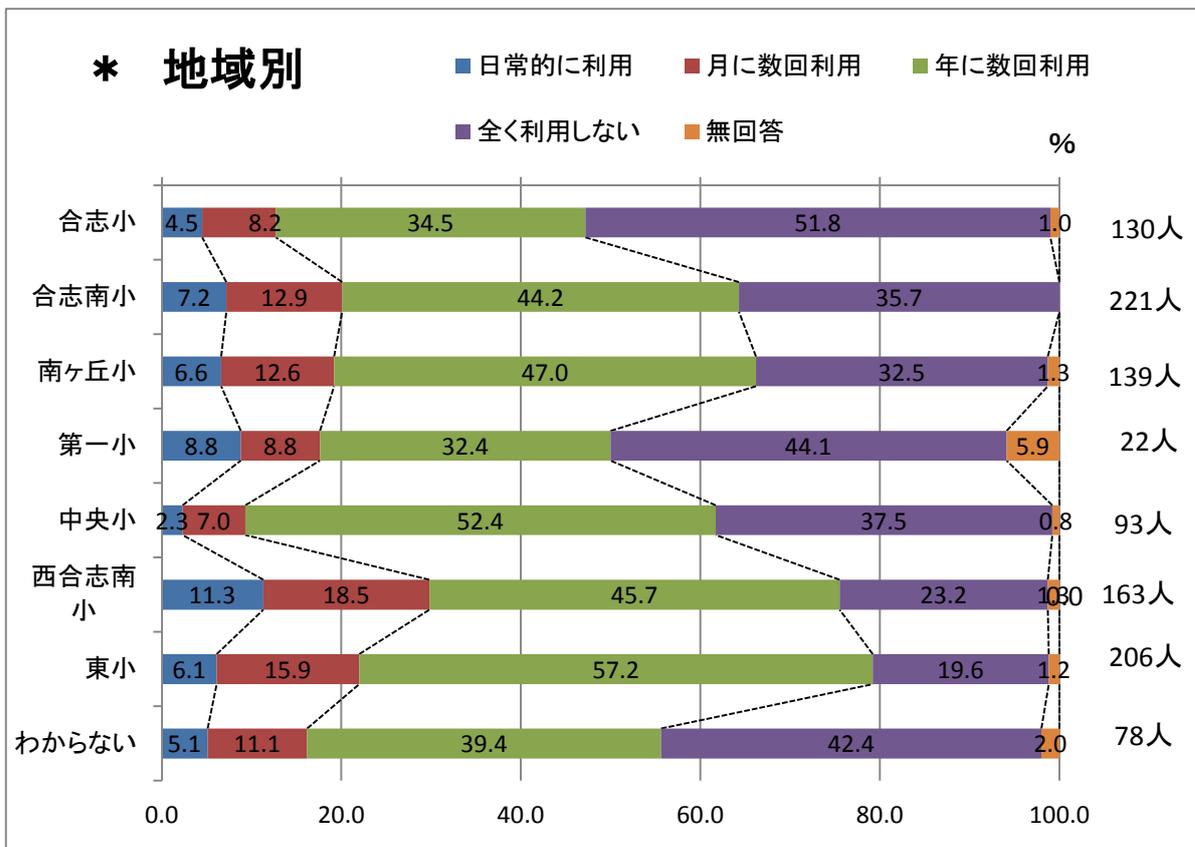
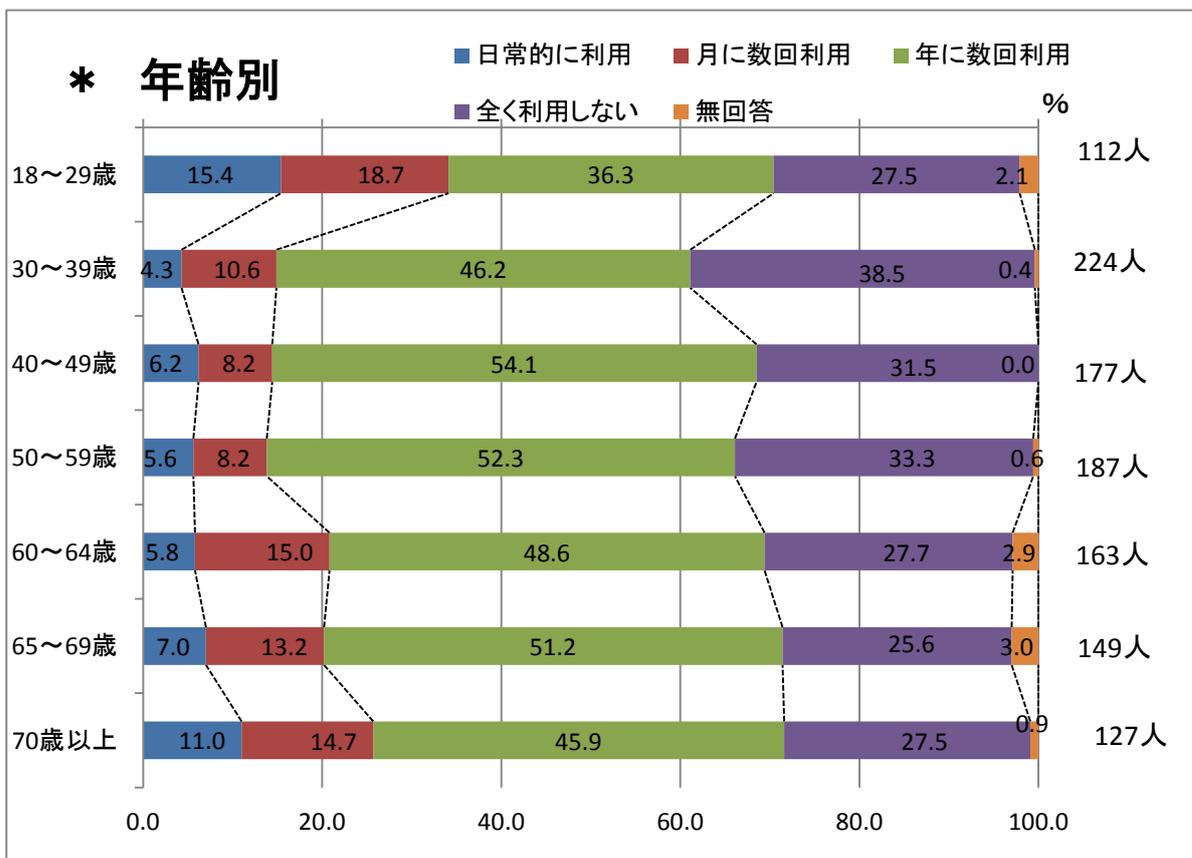


\* 男女別(男)



\* 男女別(女)

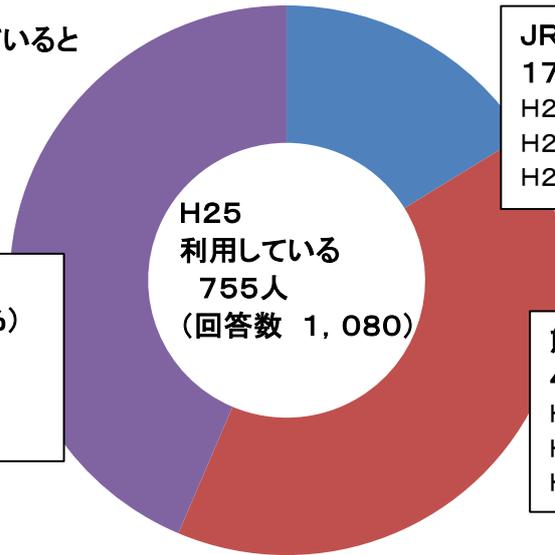




Q どの公共交通機関を利用していますか？

上記で、利用していると  
答えた方が回答  
(複数回答可)

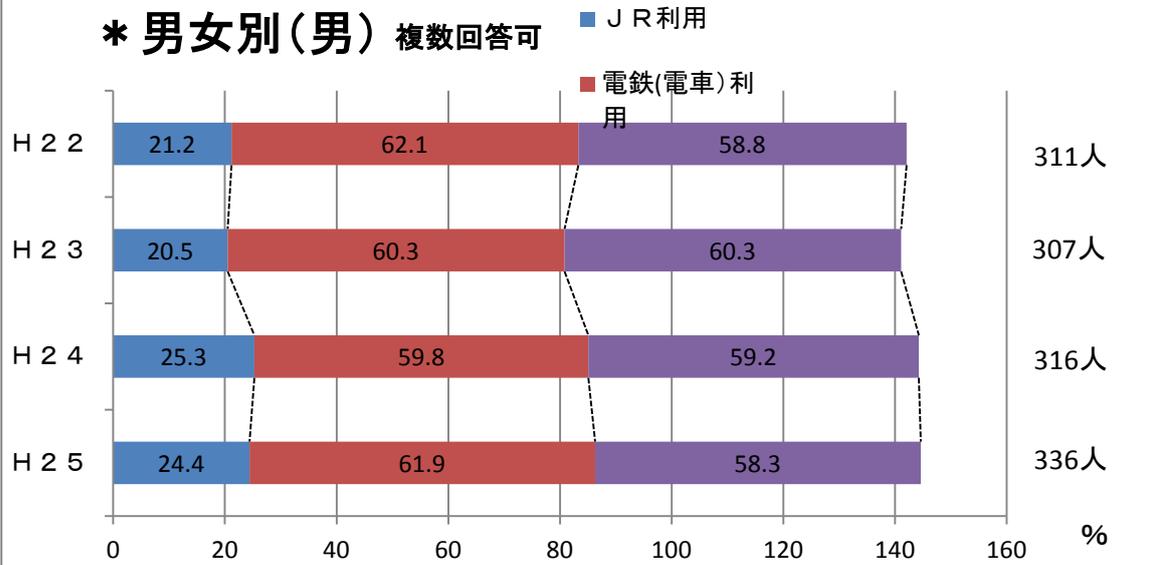
バスを利用  
471人(62.4%)  
H24(63.0%)  
H23(66.1%)  
H22(66.1%)



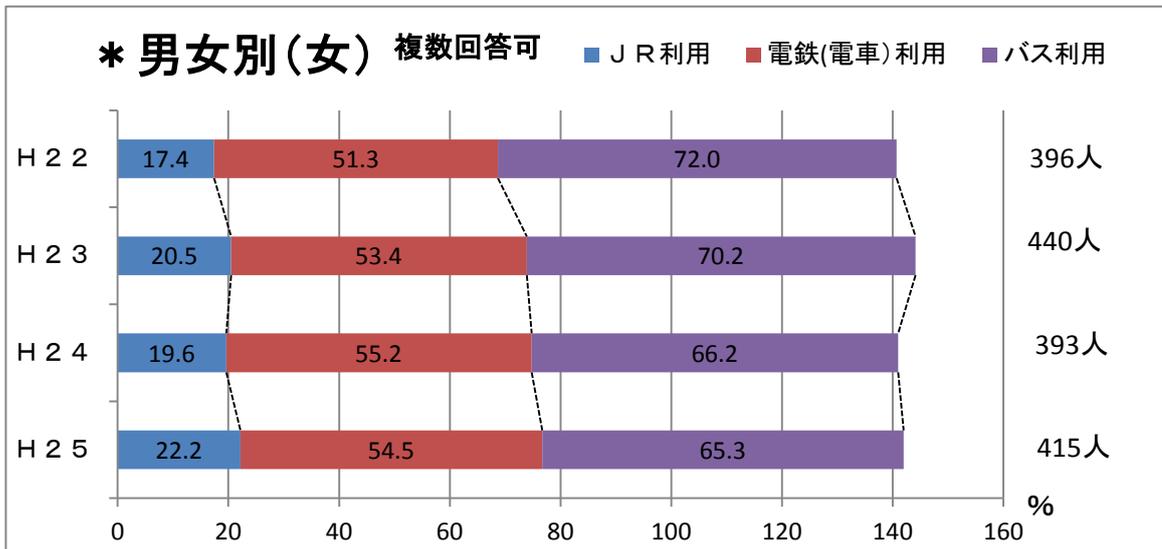
JRを利用  
175人(23.2%)  
H24(22.1%)  
H23(20.4%)  
H22(19.1%)

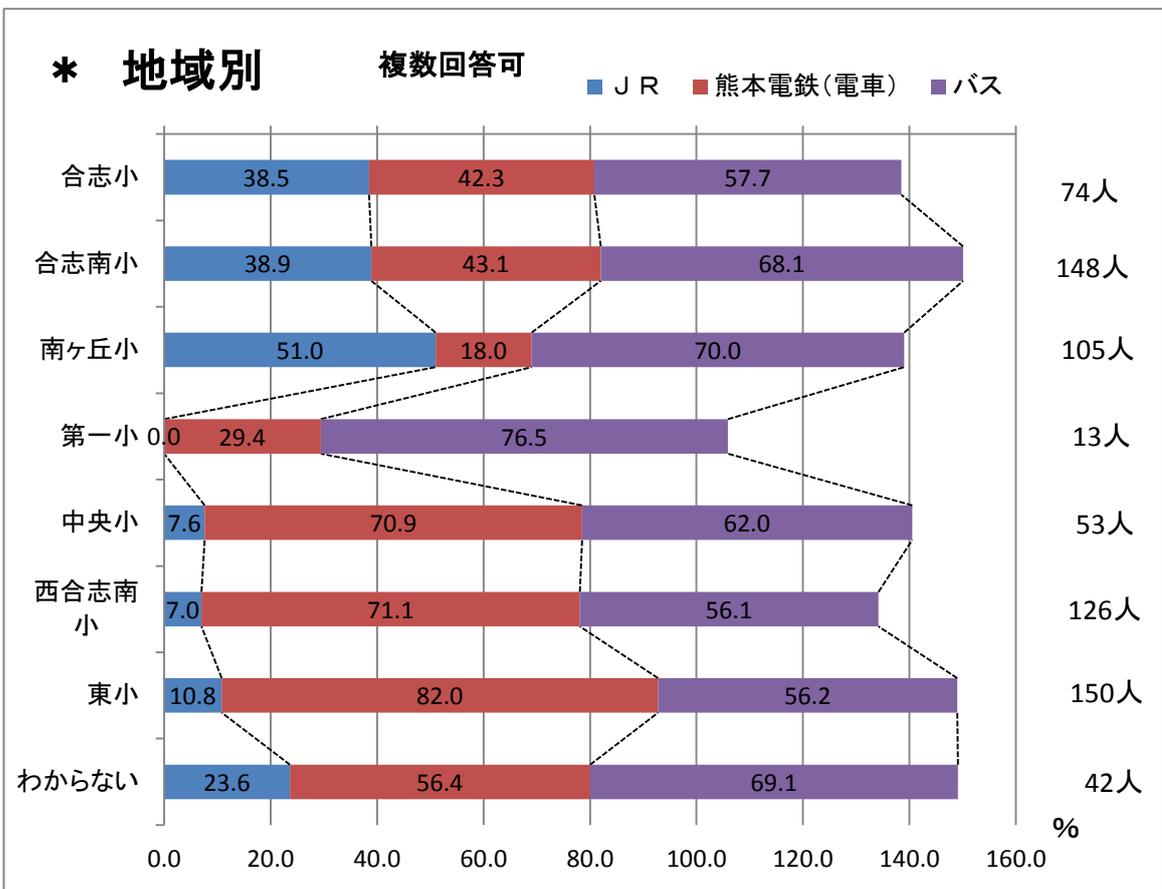
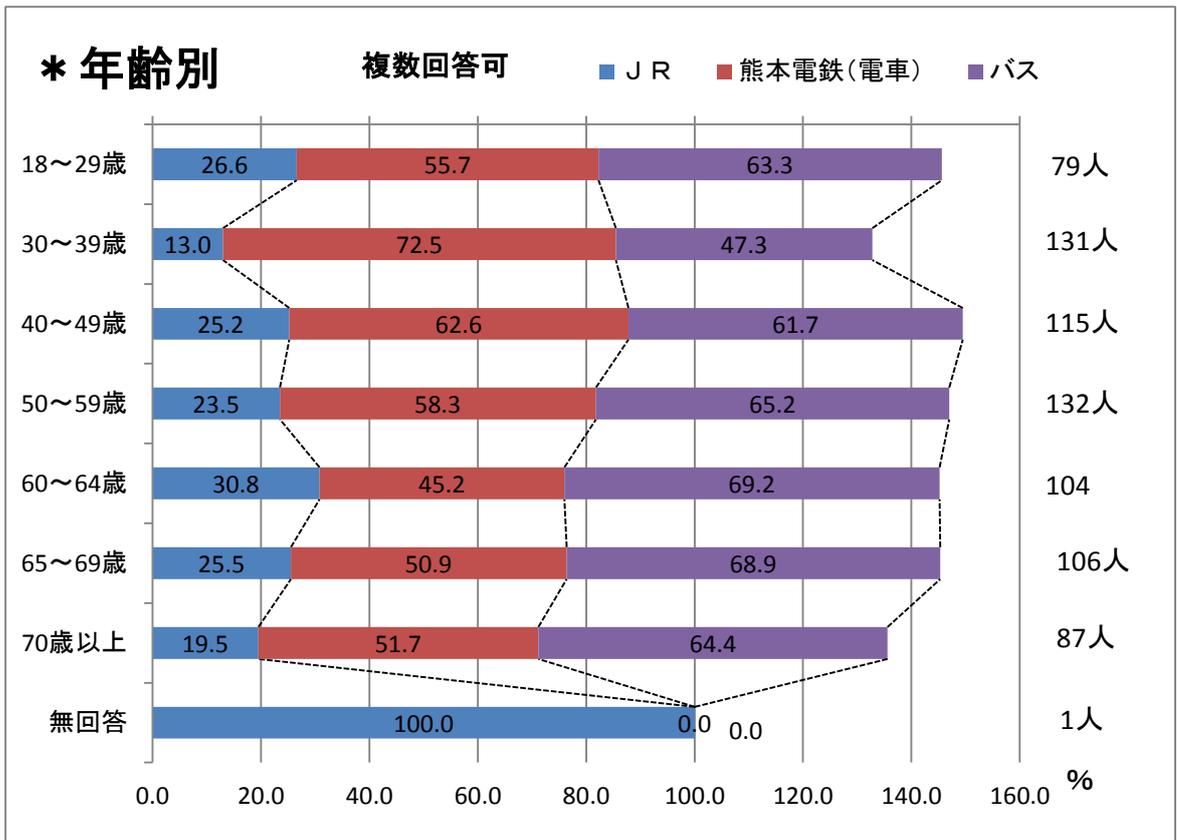
熊本電鉄(電車)を利用  
434人(57.5%)  
H24(57.2%)  
H23(56.3%)  
H22(56.1%)

\* 男女別(男) 複数回答可



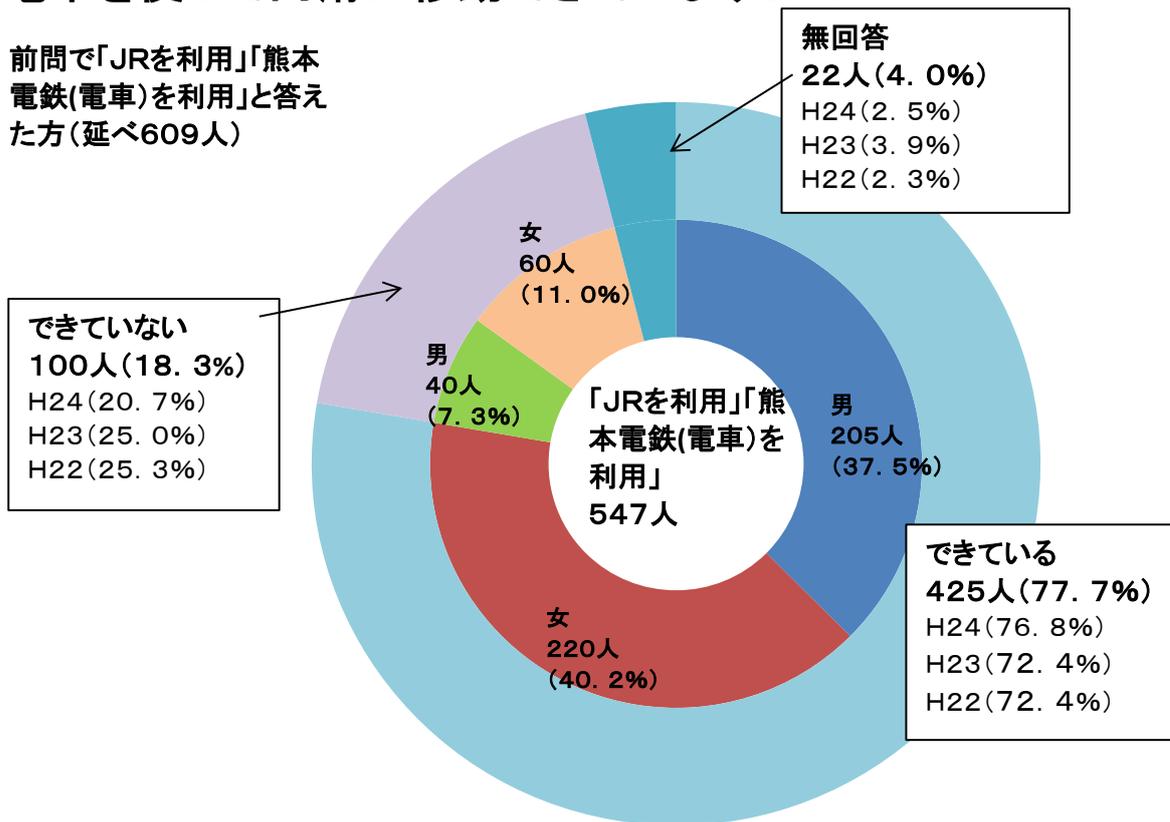
\* 男女別(女) 複数回答可





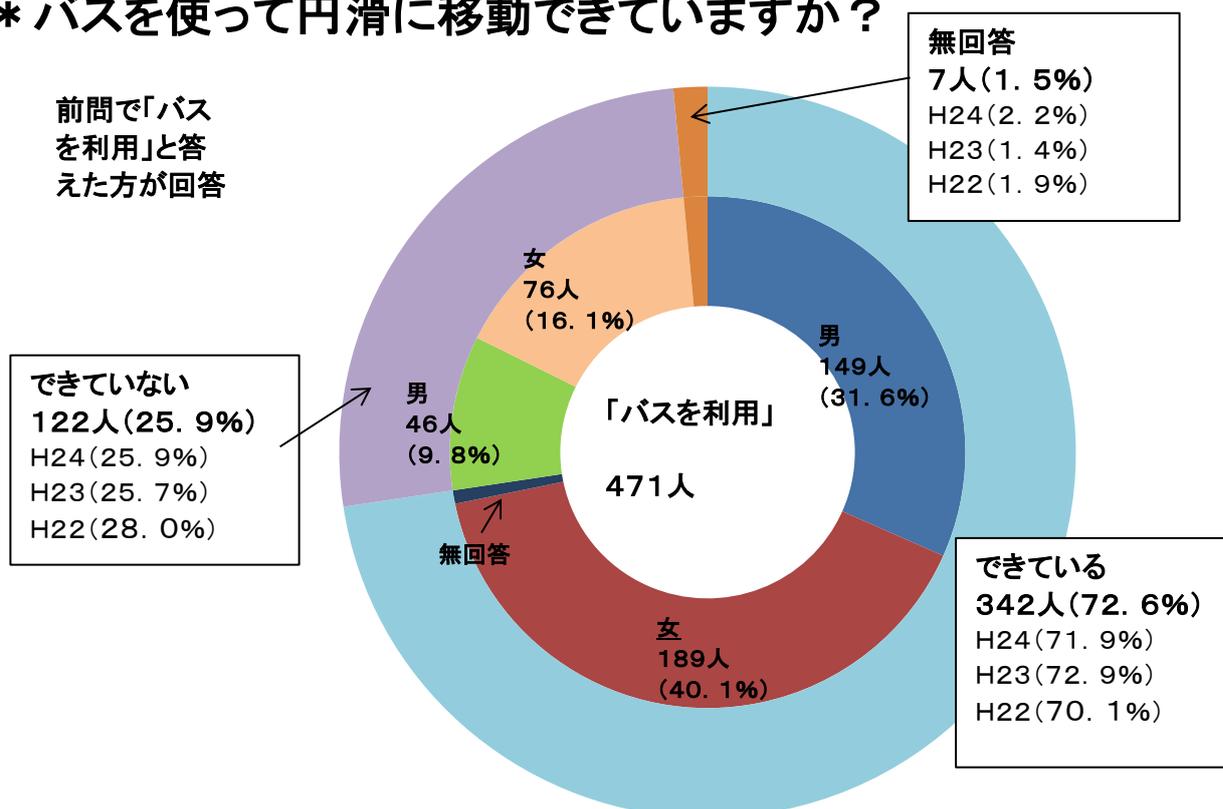
## \* 電車を使って円滑に移動できていますか？

前問で「JRを利用」「熊本電鉄(電車)を利用」と答え  
た方(延べ609人)

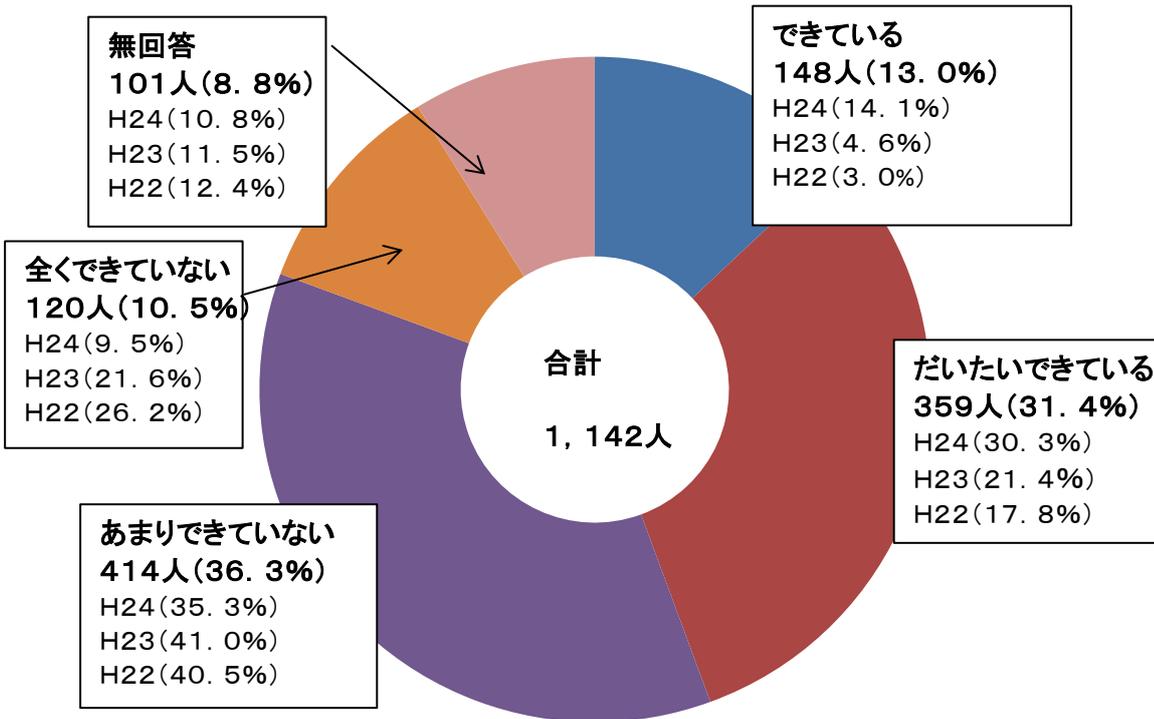


## \* バスを使って円滑に移動できていますか？

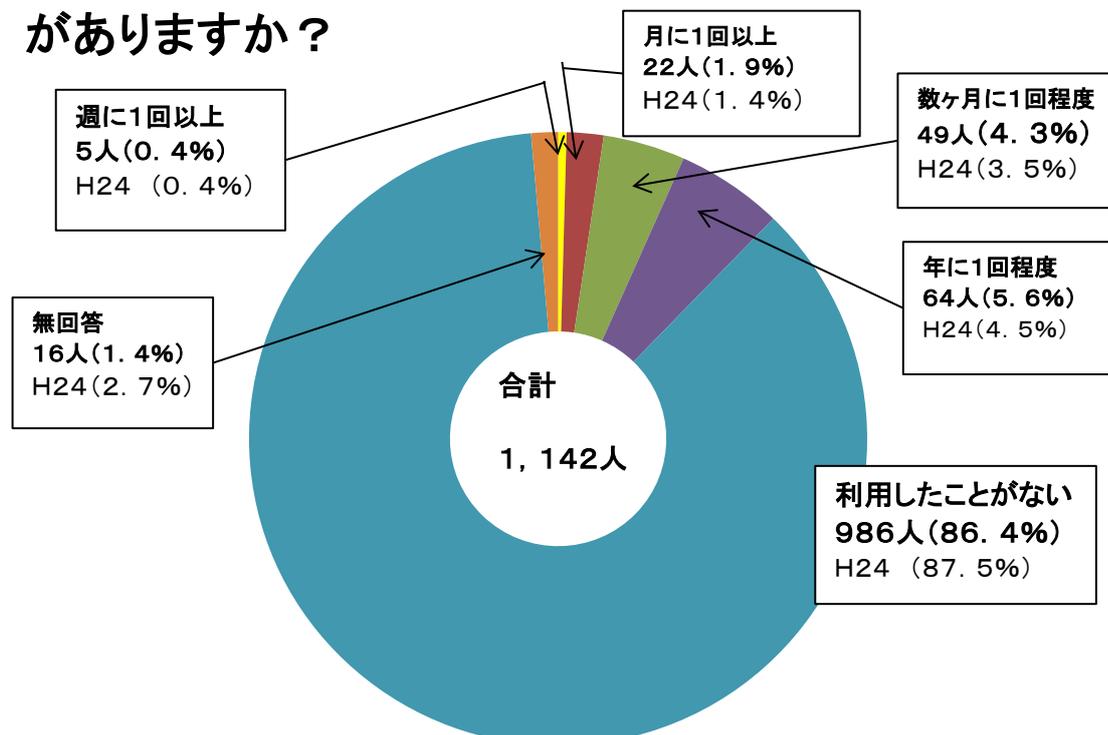
前問で「バス  
を利用」と答  
えた方が回答

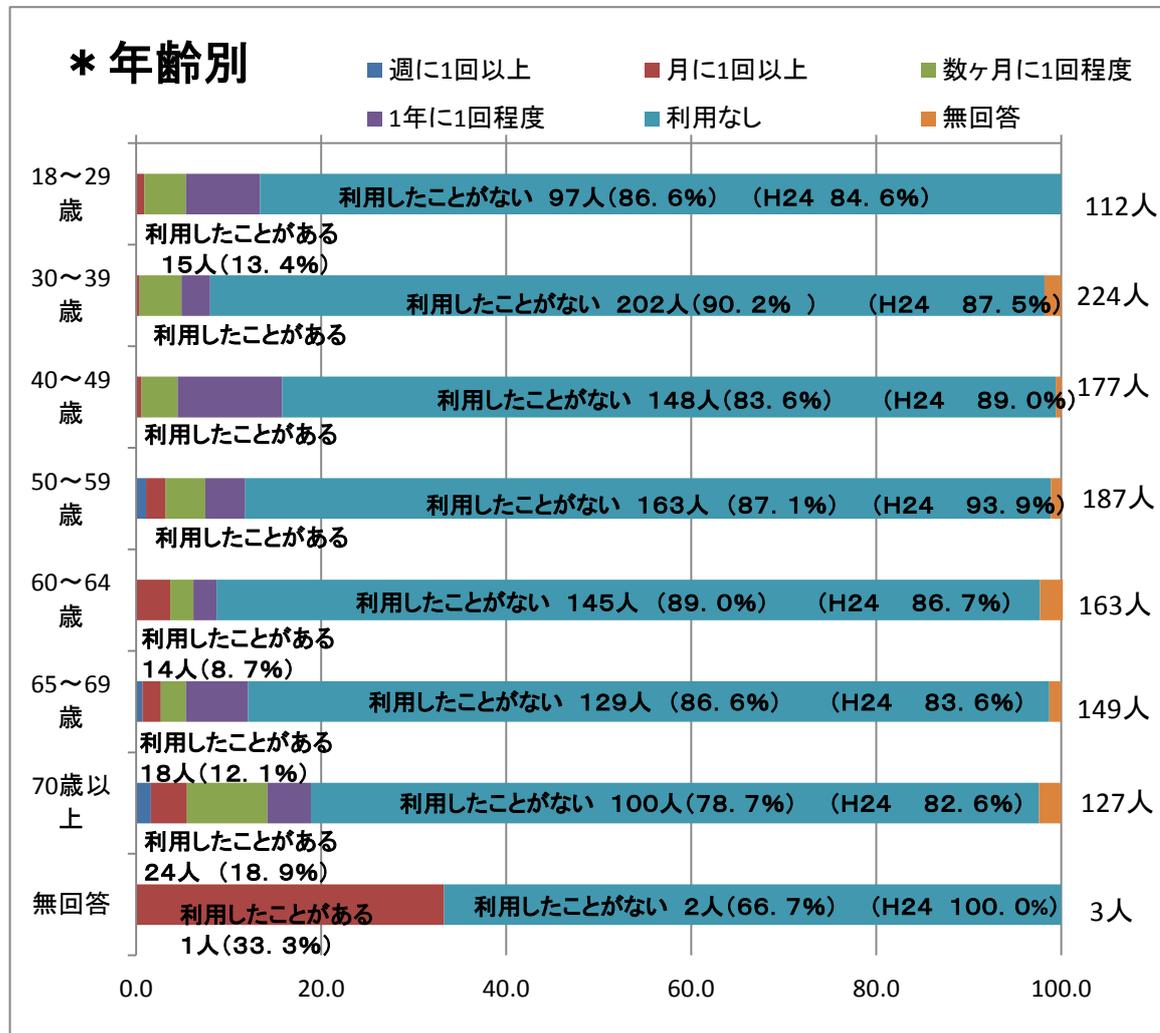
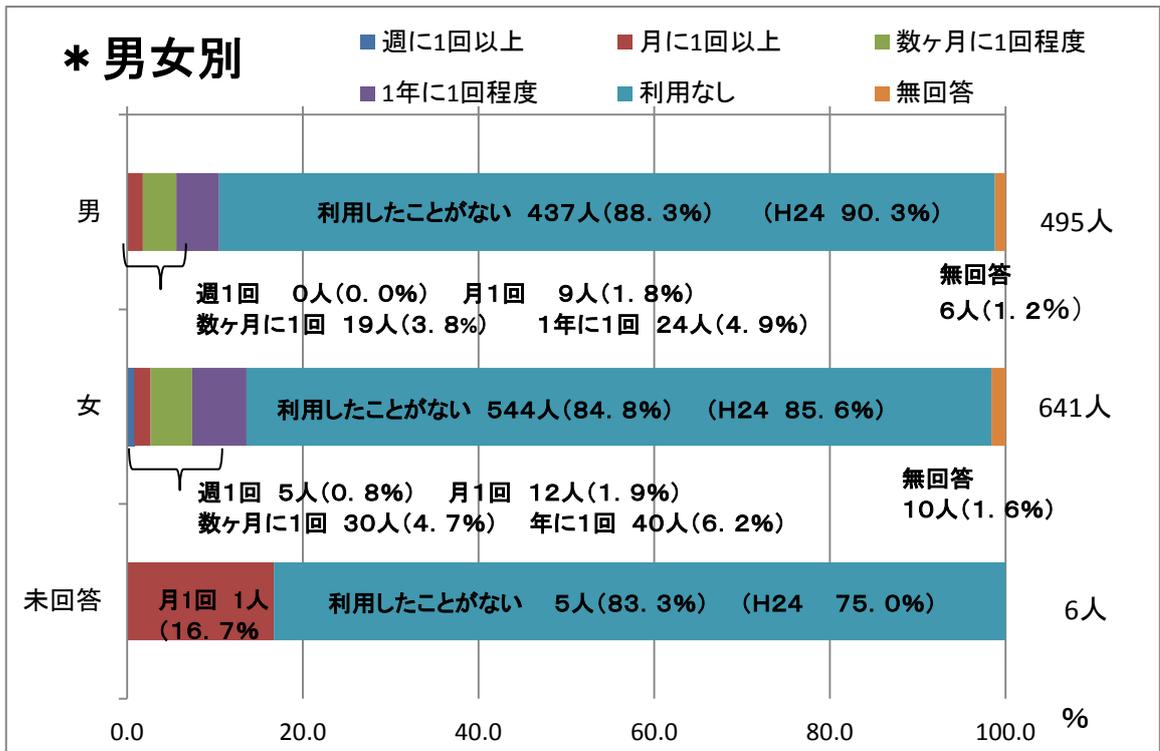


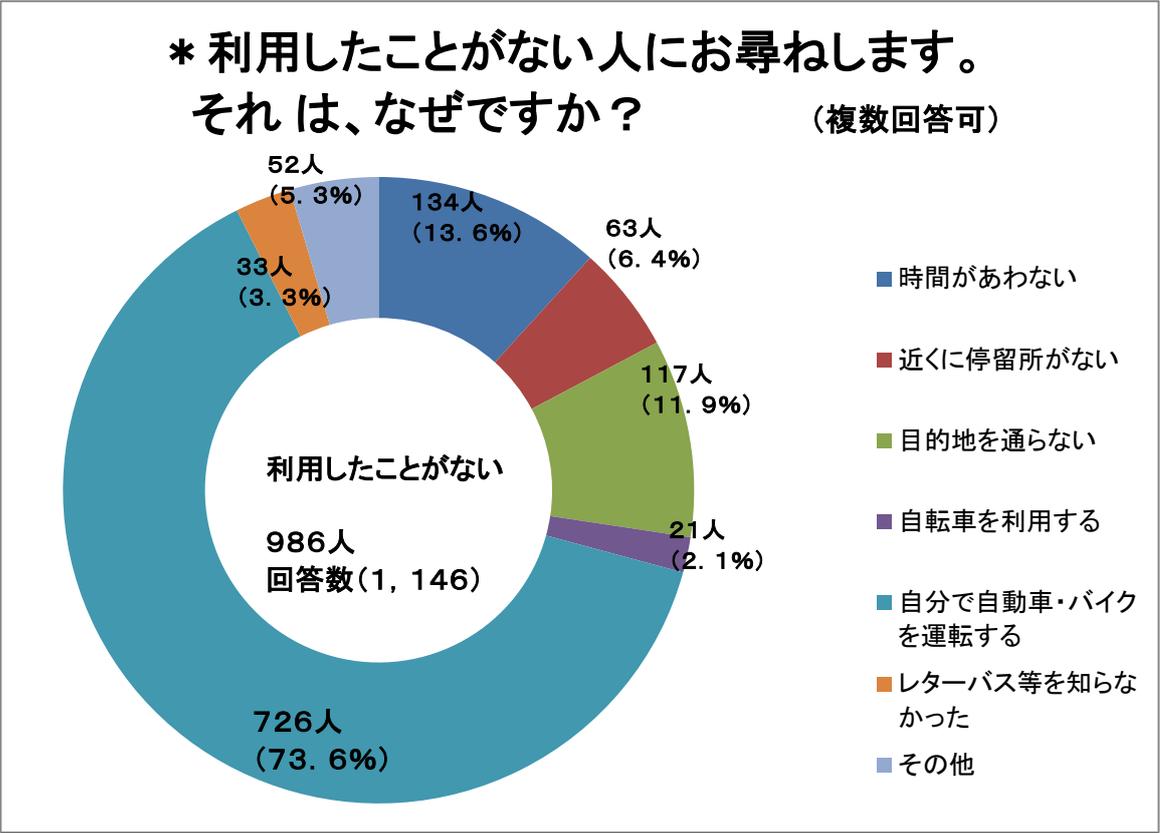
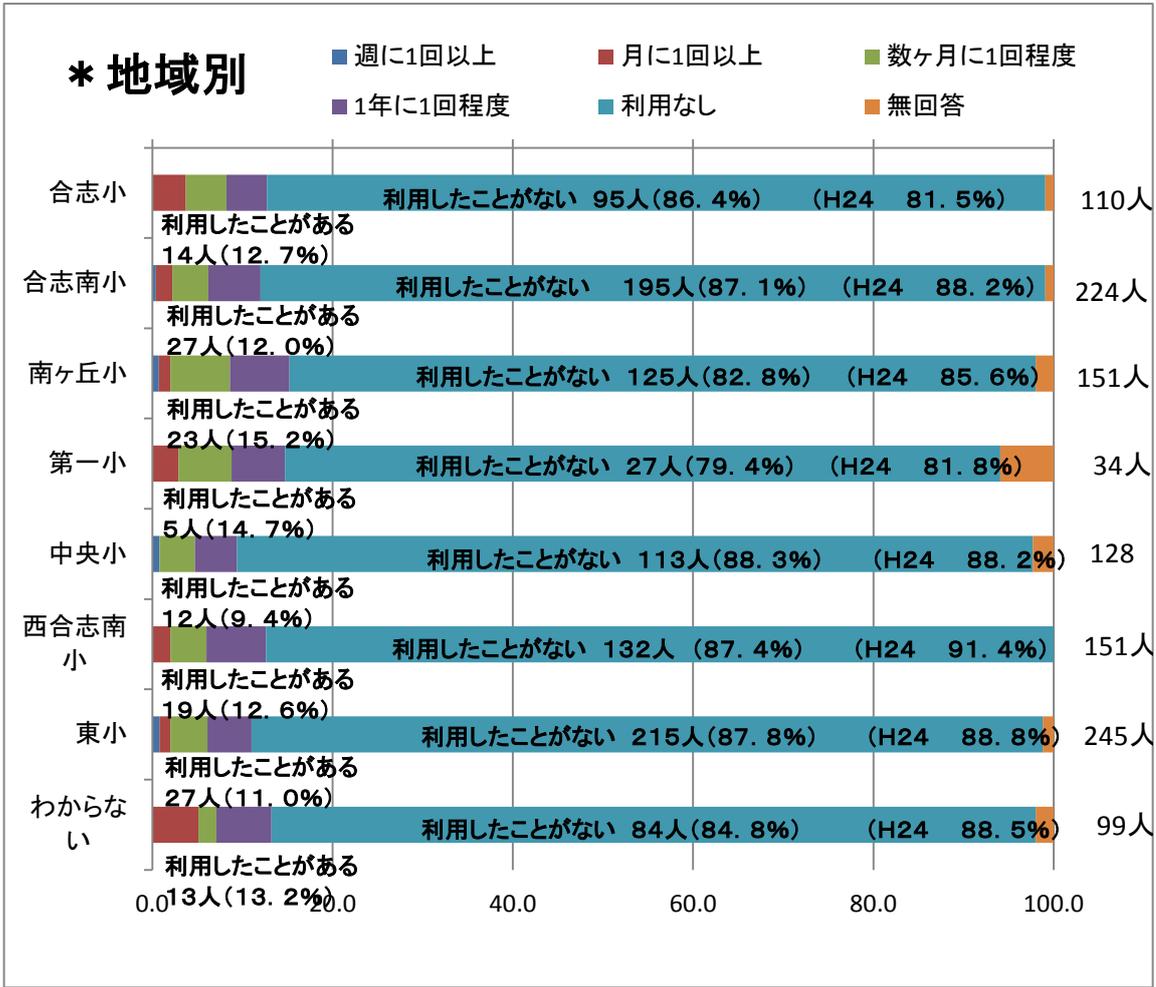
\* 公共交通機関を使った合志市外への乗り換え・乗継が円滑にできていますか？

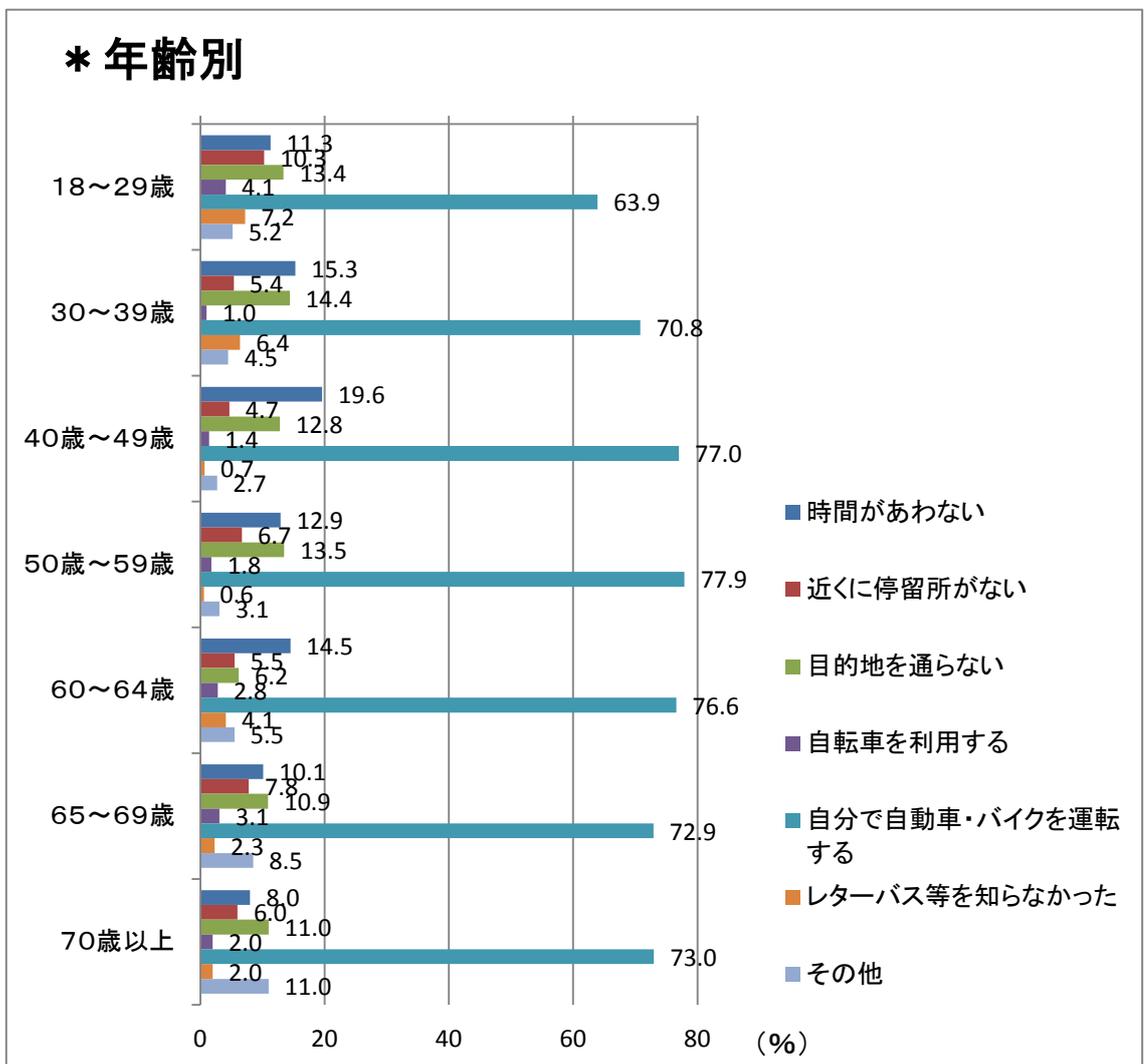
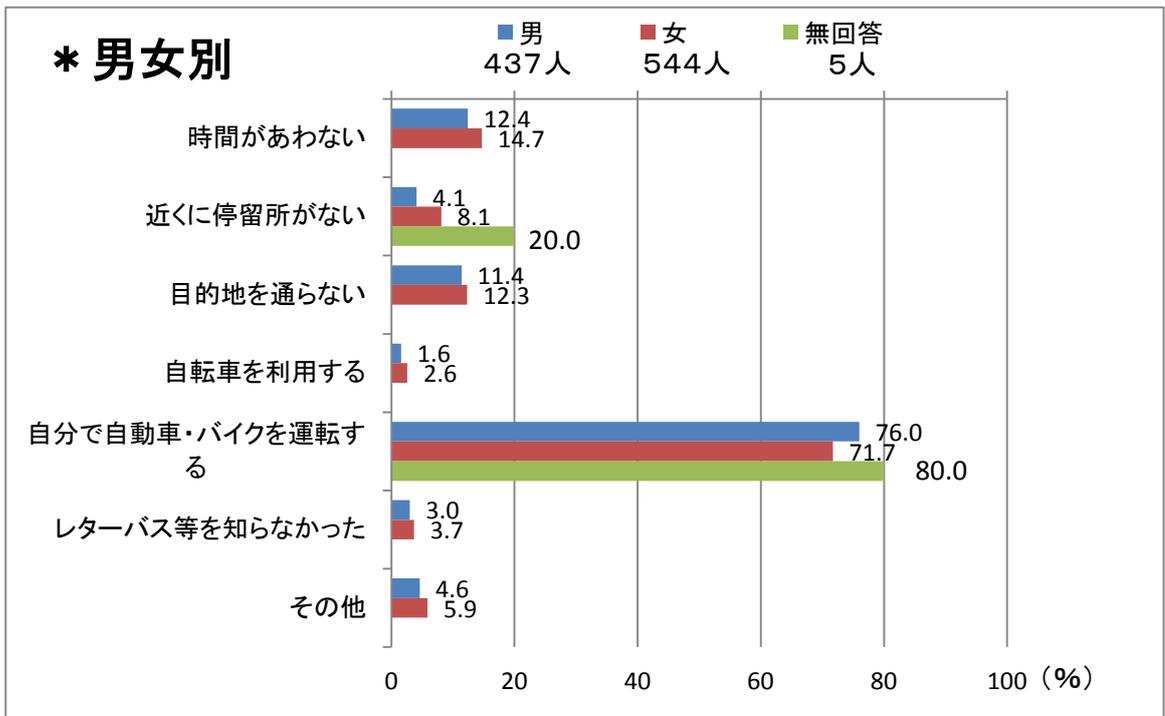


\* 合志市が委託しているバス（レターバス、循環バス）や乗合タクシーのいずれかを利用したことがありますか？









# 平成25年度 合志市地域公共交通協議会作業部会 検討内容報告書

---

平成25年10月1日

第26回合志市地域公共交通協議会

# 作業部会における検討内容

- 合志市地域公共交通計画に掲げる計画目標の評価及び成果目標値の設定
- コミュニティバス運行指針の設定
- 須屋地域の潜在需要等調査(循環バス須屋線)
- 利用促進策の重点
- レターバスダイヤの遅延調整について

# 検討結果①

## 合志市地域公共交通計画に掲げる計画目標の評価及び成果目標値の設定

### 【検討項目】

- ・計画目標(4項目)の評価
- ・平成27年度までの成果目標値の設定

### 【検討結果】

#### ●計画評価

4つの目標については、おおむね達成されているが、「事業目的4－多様な主体の参加と連携」については、新たな取り組みや強化すべき余地が大きい。(参照：交通計画P48)

#### ●成果目標値の設定

指標	18年度 実績値	22年度		25年度 実績値	27年度 目標値
		目標値	実績値		
1. 公共交通の利用者数(内訳 T=電車 B=バス)	5,212,000 T1,288,000 B4,024,000	5,212,000 T1,288,000 B4,024,000	5,097,893 T1,440,443 B3,657,450	5,421,309 T1,521,078 B3,900,231	5,421,000 T1,521,000 B3,900,000
2. 公共交通を日常的に利用、または、月に数回程度以上利用している人の割合	22.30%	22.30%	18.80%	19.40%	20.00%
3. 公共交通を使った市内での乗換が「不便」とする人の割合	61.20%	61.20%	66.70%	46.80%	45.00%
4. 電車を使って円滑に移動できているとする市民の割合	66.80%	66.80%	70.10%	72.60%	73.80%
5. バスを使って円滑に移動できているとする市民の割合	63.20%	63.20%	72.40%	77.60%	77.60%

# 検討結果②

## コミュニティバス運行指針の設定

### 【検討項目】

・コミュニティバス(レターバス、循環バス、乗り合いタクシー)の「指標」「目標値」「指針」を設定

### 【検討結果】

・レターバスについては、「運行維持→収支率」「利便性の向上→定時性」「新規利用者の開拓→新規利用者の増加」の観点から3項目の指標を設定。

・循環バス、乗り合いタクシーについては、主に交通不便地域を運行することから現状維持の運行を目指すこととした。

	指標	現状値 (H24実績)	目標値 (H27年度)	指 針 (目標値に届かない場合の対策の選択肢) ※ただし、対策の実施については協議会で決定
レターバス	1) 収支率	20%	25%	●減便 ●運賃値上げ ●ルート短縮 など
	2) 定時性	最大遅延41分	最大遅延10分	●ルート短縮 ●ルート一部変更 など
	3) 新規利用者の増加	10%	10%	●講座等の利用促進策を実施しても新規利用者が増えない場合はルート一部変更 など
循環バス須屋線	利用者数	3,449人	3,400人	●レターバスの再編を行う場合に併せて、必要に応じ運行形態の見直しを実施
循環バス日向・新迫線	利用者数	4,466人	4,400人	
乗り合いタクシー合生・上生線	利用者数	770人	750人	
乗り合いタクシー合生・御代志線	利用者数	3,561人	3,500人	
乗り合いタクシー後川辺線	利用者数	1,426人	1,400人	
予約制乗り合いタクシー植木線	利用者数	119人	100人	

## 検討結果③

### 須屋地域の潜在需要等調査(循環バス須屋線)

#### 【検討内容】

循環バス須屋線については、須屋地域へのレターバス延伸の要望があっていることから、今後の取り扱いについて検討を行った。

#### 【検討結果】

平成25年度にアンケート調査にて須屋地域の潜在需要等を調査・分析し、その結果を基に平成26年度に路線等の見直しについての検討・協議を行う。

## 検討結果④

### 利用促進策の重点

#### 【検討内容】

計画成果目標及び運行指標目標等の達成のため、今後、重点的に実施する利用促進策を検討

#### 【検討結果】

- ①レターバス早朝便の利用促進
- ②南部住宅地における利用促進
- ③北部農村地域における利用促進、利用者の実態把握
- ④新たなバス利用目的のPR
- ⑤民間事業者との連携

## 検討結果⑤

### レターバスダイヤの遅延調整について

#### 【検討内容】

レターバスにおいて、最大41分の遅延が発生しており利用者の利便性の低下を招いていることから、レターバスの現状に即したダイヤ設定の実施について検討を行った。

#### 【検討結果】

平成26年度において遅延状況調査を実施し、平成27年度に遅延調整ダイヤによる運行を行う。

ただし、それまでの間の代替策として、簡易バスロケーションシステムによるバスの位置情報の提供を行うとともに、利用者に対し遅延が発生する旨の啓発を行う。